DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号　６４０１

レジガードHGプライマー

１．一般名　無溶剤形エポキシ樹脂プライマー
２．規格　社内規格
３．特徴　１）コンクリートに対する浸透性がすぐれる。
２）パテや含浸接着用樹脂との相互密着性にすぐれている。
３）耐酸性、耐アルカリおよび物理特性にすぐれている。

４．塗料性状

項　目		内　容				
容姿		2 液性				
荷姿		9 kgｾｯﾄ（主剤：6.0 kg、硬化剤：3.0 kg）				
色相		淡黄色透明				
光沢		つや有り				
密度 (23℃)	塗料	1.12				
	揮発分	—				
粘度(23℃)		750±200cps（Ｂ形粘度計）				
加熱残分		100%（理論値）				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	23℃	30℃	40℃
	指触	—	—	—	—	—
	半硬化	24 時間	16 時間	10 時間	6 時間	5 時間
標準膜厚		—				
引火点		ＳＤＳ参照				
発火点		ＳＤＳ参照				
爆発限界(下限~上限)		ＳＤＳ参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

５．塗装基準

項　目			内　容				
下地処理			ウォータージェット工法処理、ブラスト又はワイヤーブラシ処理				
調合法			主剤：100 部、硬化剤：50 部（重量比）				
可使時間			5℃	10℃	23℃	30℃	40℃
			150 分	120 分	75 分	30 分	20 分
洗浄シンナー			レジガードシンナーＡ				
塗装法	塗装方法		刷毛塗り、ローラー塗り				
	希釈率		—				
	標準使用量		0.15 kg/㎡　（※1）				
	標準膜厚		—				
	ｳｴｯﾄ管理膜厚		—				
塗装間隔	温度(℃)		5	10	23	30	40
	※2	最小	直ちに				
		最大	7 日				

※1）標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。
※2）レジガードボンドＨＧを塗り重ねる場合。

６．施工上の注意

(1)コンクリート面のレイタンス、塩分、油脂、湿気、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。
(2)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に撹拌して均一な塗料状態にする。
(3)主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
(4)施工間隔が長くなると密着不良を生ずることがあるので必ず規定時間以内で塗り重ねを終了すること。尚、規定時間以上経過した場合は、材料表面をサンドペーパー或いはパワーブラシ等にて研磨し、さらにウエスで拭いて調整してから施工すること。
(5)塗装終了後の使用器具は直ちにレジガードシンナーＡで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。
(6)施工後短時間以内に雨に当たると塗膜が白変する恐れがあるので注意のこと。

上記を必ず厳守すること。範囲外で使用すると性能不良や強度低下、密着不良等の原因となるため十分に注意する。また施工に際しては必ず施工要領書及び塗装仕様書を参照すること。

７．関連法則

	主　剤	硬　化　剤
危険物表示	第４類第４石油類	第４類第４石油類
有機溶剤区分	—	—
有害物質表示	ＳＤＳ参照	ＳＤＳ参照
劇物表示	—	—

８．使用上の注意［警告］

(1)安全情報に関する内容は、ＳＤＳをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2018.06

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。